

伊調V4



女子58kg級でロシア選手を破って五輪4連覇を達成、金メダルを掲げ笑顔の伊調馨=リオデジャネイロ(共同)

レスリング

登坂、土性も「金」

女子史上初



女子69kg級で優勝した土性沙羅(左)女子48kg級で優勝した登坂絵莉=リオデジャネイロ(共同)

日本「金」3大会ぶり2桁

「リオデジャネイロ共同」
リオデジャネイロ五輪第13
日の17日、レスリング女子
の58kg級決勝で伊調馨(32)
がALSOKがロシア選

手を下し、女子の個人種目では全競技を通じて五輪史上初の4連覇を達成した。48kg級決勝は世界選手権3連覇中で五輪初出場の登坂絵莉(22)が東新住建(21)が前回五輪72kg級金メダルのロシア選手を倒し、日本勢が、4階級から6階級に増えた女子の最初の3階級を制した。日本の金メダルは10個となり、16個だった2004年アテネ五輪以来、3大会ぶりに2桁に到達した。



卓球男子「銀」



【日本—中国】第2試合、逆転で1勝を挙げた水谷＝リオデジャネイロ（共同）



【日本—中国】第3試合でプレーする丹羽を、吉村組＝リオデジャネイロ（共同）

初の団体メダル

【リオデジャネイロ共同】
リオデジャネイロ五輪第13日の17日、卓球男子団体で日本が銀メダルを獲得した。メダル獲得はこの種目で初。1988年ソウル五輪で実施競技になった卓球の日本男子で最高成績。今

大会では男子シングルの水谷隼(27)＝ピーコン・ラボ＝と女子団体の「銅」と合わせて3個目のメダル。水谷、吉村真晴(23)＝名古屋ダイハツ、丹羽孝希(21)＝明大の布陣で1回戦から順当に勝ち上がった。この日の決勝は強豪の中国を相手に奮闘したが、1―3で屈した。

